



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

第6回大岡信賞のお知らせ

株式会社朝日新聞社（代表取締役社長：角田克）が主催する今年度の大岡信賞は、選考委員による審議の結果、下記の通りに決定しましたので、お知らせします。

◎第6回大岡信賞

詩人・新井高子（あらい・たかこ）さん

〈授賞理由〉詩集「おしらかさま綺聞」（幻戯書房）における、作者独自の混成方言によって近代の見直しと言語実験を一つにした試みに対して

〈略歴〉 あらい・たかこ 1966年（12月時点・贈呈式時点ともに58歳）、群馬県桐生市生まれ。慶応義塾大学大学院修士課程修了。埼玉大学教授。詩誌「ミテ」編集人。詩集に「タマシイ・ダンス」「ベットと織機」など。編著に「東北おんば訳 石川啄木のうた」。戯曲評論「唐十郎のせりふ 二〇〇〇年代戯曲をひらく」で吉田秀和賞。

【大岡信賞】

戦後日本を代表する詩人で、本紙にコラム「折々のうた」を1979年から2007年まで連載した大岡信（1931～2017）を記念し、教授としても多くの後進を育てた明治大学との共同事業として2019年創設（今年度から朝日新聞単独主催）。時代や社会を貫く力をもった、広い意味の「うた」を生み出すことで、新たな芸術表現を開拓した個人または団体に贈ります。

〈過去の受賞者〉第1回 佐々木幹郎（詩人）／巻上公一（ミュージシャン）、第2回 岬多可子（詩人）、第3回 小島ゆかり（歌人）、第4回 野村喜和夫（詩人）、第5回 荒川洋治（現代詩作家）※敬称略

☆贈呈式は2025年1月30日（木）東京都内で行い、賞牌と賞金100万円が贈られます。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 大岡信賞事務局（担当：藤崎/佐々波）
藤崎 080-8365-4734 fujisaki-s1@asahi.com
佐々波 080-2589-1523 sazanami-y@asahi.com